

令和7年度 下諏訪北小学校グランドデザイン

【下諏訪町の教育目標】 「下諏訪力の創造」

- 7次町総合計画(後期~2025)
- 「優しさと生きがいをもつひとづくり」
- 「薫り高い文化のまちづくり」
- 家庭教育、幼児教育、学校教育、社会教育の連携と小中一貫教育
- 知育・徳育・体育・食育の調和のとれた学習の充実
- 心身共に健康で、豊かな人間性と社会性のある子どもの育成

【学校教育目標】

自ら考え 助け合って やり抜く子ども
＜建学の精神＞ 「さあ、やろう！」

【目指す子ども姿】

- ◎よく考えぬくことができる 子ども
- ◎ともにのりこえることができる 子ども
- ◎すすんでやり抜くことができる 子ども
- ◎命・ふるさとを大切にできる 子ども

【下諏訪町基本理念】

「住みたいまち
元気な声がひびくまち」
「小さくてもきらりと光る
美しいまち」

【学校長の願い(基本方針)】

- ① どの子ども
明日も来たいと思える学校
- ② 自ら考え、
他者とつながる子ども達

令和7年度の重点 「明日も来たくなる学校」

- 重点1:子どもが夢中になって追究し合える授業づくり
- 重点2:互いの良さを認め合えるあたたかな人間関係づくり
- 重点3:家庭・地域・幼保小中と共にある学校づくり

今年度の重点にせまるための取り組み

- ① 個々の子どもの良さを認め、褒めて伸ばす教育をすすめます
・「すぐ」「個に合わせて」「具体的に」
子ども達の良さを積極的に褒めていきます。

- ③ 子どもの多様性を包み込む教育をすすめます
・困り感のある児童に寄り添い、保護者、外部機関との綿密な連携をはかり、チームで対応
・「ちがいを認め合える人間関係づくり

- ⑤ 体験・本物に触れる学びをすすめます
・生活・総合的な学習の時間の充実
・地域のもの・ひと・ことに触れる学習の充実
・ノース下諏訪との綿密な連携

- ② 子どもが主人公の授業づくりをすすめます
・子ども主体の授業づくり(協同的な学び)
・こどもの「～したい、～やりたい」を生かした授業
・子どもが主体的に思考し始める問いの設定

- ④ 学校内外の方々とあいさつでつながります
・北小学校からあいさつの素晴らしさを発信
・あたたかい人間関係づくり・コミュニケーション能力の育成

- ⑥ 学校での学びを積極的に発信します
・学校便り・学年便り・学級通信等で子ども達の学びの様子を発信
・アウトプット・フィードバックの充実
(家庭との連携・参観のあり方)

学校評価の具体的な数値目標

- ① 「学校に来るのが楽しい」 A そう思う児童 70%以上 80%を目指す
- ② 「友だち、先生、地域の方によく聞こえる声であいさつをしている」A そう思う児童 70% 80%を目指す
- ③ 「授業では、自分から調べたり考えたりすることが多い」A そう思う児童 60%以上 70%を目指す
- ④ 「先生はがんばっているところやよいところを褒めてくれる」A そう思う児童 80%以上 90%を目指す

